



ベトナム

タンロン小学校

2001年のライブで支援



「新しい学校はとてもきれいです。新しい机やイスもあります。黒板も新しく、扇風機もあるし、電気もあって教室は明るい。私は一生懸命勉強して、いい生徒になれるようがんばります。こんなにすてきな学校を建ててくれたことを、ほかの生徒たちを代表して、お礼を言いたいです」

——ランちゃん (11歳の女の子)

ドリーム・パワー

# Dream Power

## ジョン・レノンスーパー・ライブ

世界の子どもたちに学校を贈ろう!

1

このコンサートは「ドリーム・パワー ジョン・レノン スーパー・ライブ」という、世界の恵まれない子どもたちに学校を贈るためのチャリティーです。

(ドリーム・パワー ジョン・レノン音楽祭事務局・浜田哲朗)

「夢」のメッセージが残りました。このコンサートは「ドリーム・パワー ジョン・レノン スーパー・ライブ」という、世界の恵まれない子どもたちに学校を贈るためのチャリティーです。

「夢」のメッセージが残りました。このコンサートは「ドリーム・パワー ジョン・レノン スーパー・ライブ」という、世界の恵まれない子どもたちに学校を贈るためのチャリティーです。

## 夢の力で学校を贈る

# 10年間で28の国に107校

このコーナーでは、音楽の力で世界の国に学校を贈る「ジョン・レノン スーパー・ライブ」の活動をレポートします。

「毎日ひとつ誰かを喜ばせることをやりましょう。それだけで世界を変えていくことができます」

2010年12月8日、日本武道館で1万2000人の観客が集まったコンサートが開催されました。出演者は、世界的に知られている芸術家のオノ・ヨーコさんや日本の有名な歌手や俳優です。

そんな子どもたちに学校を贈ろうと、2001年から毎年このコンサートは開催され、昨年、10回目が行われました。これまでに建てられた学校の数は、世界28の国に107校になります。

世界には学校で学びたくても、学校がないために、通えない子どもたちがたくさんいます。戦争で学校が壊されたり、貧困のために学校が足りなかったり、その理由はさまざまです。

「みんな夢を見ることが大切だ」と、コンサートで呼びかけました。学校に通いたいという世界の子どもの夢、その子どもたちが勉強できるようにお手伝いたいという、観客や出演者、スタッフの夢——。一人一人の夢がひとつになって、新しい学校が世界中に建設され続けているのです。